

## 第 42 回 慶應義塾大学病院医師主導治験審査委員会 会議の記録の概要

日時：2024 年 7 月 29 日（月） 14 時 00 分-15 時 01 分

場所：慶應義塾大学病院 2 号館 11 階中会議室 および Web 会議（使用システム：Zoom）

委員出席者 委員長 神山 圭介（臨床研究監理センター教授）  
副委員長 平田 賢郎（腫瘍センター 専任講師）  
吉田 和生（臨床研究推進センター特任講師）  
河添 仁（病院薬剤学教室准教授/薬剤部副部長）  
三浦 公嗣（藤田医科大学 特命教授）  
竹下 啓（東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学領域教授）  
矢田部 菜穂子（弁護士）  
有馬 斎（横浜市立大学国際教養学部教授）  
馬上 祐子（小児脳腫瘍の会）  
福島 慎吾（認定 NPO 法人難病のこども支援全国ネットワーク）  
委員欠席者 唐澤 貴夫（弁護士）  
天野 慎介（一般社団法人 グループ・ネクサス・ジャパン）

病院治験事務局出席者 別府 紀子、池谷 修、三田 真凜、飯田 羽瑠花

出欠を確認し、慶應義塾大学病院治験審査委員会標準業務手順書（以下、手順書）第 5 条第 7 項の規定により各審査事項の審議及び採決に参加できない委員（DA22-001 試験：平田副委員長）を考慮した上で、すべての審議事項で手順書第 5 条第 4 項、第 5 項に規定された本委員会の審議及び採決の要件が満たされていることを確認した。

吉田委員、河添委員、三浦委員、竹下委員、矢田部委員、有馬委員、馬上委員は Web 会議システムでの参加となった。なお、有馬委員は 3-2 モニタリング報告 2) DA22-005 より審議および採決に参加された。

1. 事務局より、今回の医師主導治験審査委員会の審査事項に係る利益相反に関して、臨床研究利益相反マネジメント委員会にて継続申請 1 件（DA23-001）が審査され、適正と判断されたことが報告された。
2. 神山委員長より、前回第 41 回医師主導治験審査委員会議事録（案）について、意見の有無を確認した。三浦委員より「議事録 3 ページ目の 6 行目に『示すべ』となっていますが、『示すべき』が正確です。」との指摘があり、当該誤記を修正の上、承認した。

### 3. 審査事項

#### 3-2. モニタリング報告

1) DA21-001

「HER2 陽性の進行期乳房外パジェット病に対するトラスツズマブ エムタンシン治療の第 II 相臨床試験（多施設共同医師主導治験）」

審議の結果、「承認」と判定した。

2) DA22-005

「上皮系皮膚悪性腫瘍に対する抗 PD-1 抗体療法の医師主導による多施設共同拡大治験」

審議した結果、「承認」と判定した。

#### 3-3. 安全性情報

1) DA22-001

「相同組換え修復遺伝子変異を有する切除不能な進行・再発の固形がん患者に対する Niraparib および PD-1 阻害剤併用療法の有効性および安全性を評価する多施設共同第 II 相バスケット試験」

審議の結果、「承認」と判定された。

2) DA22-004

「血中循環腫瘍 DNA 陽性の腫瘍減量術後進行卵巣がん患者を対象としてベバシズマブ+ニラパリブ併用療法とニラパリブ単剤維持療法を比較する無作為化第 II 相試験」

審議の結果、「承認」と判定された。

3) DA22-005

「上皮系皮膚悪性腫瘍に対する抗 PD-1 抗体療法の医師主導による多施設共同拡大治験」

審議の結果、「承認」と判定された。

4) DA23-001

「ステロイド治療抵抗性水疱性類天疱瘡患者を対象とした IDEC-C2B8 の医師主導による第 III 相多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験」

審議の結果、「承認」と判定した。

3-4. 変更申請

1) DA22-004

「血中循環腫瘍 DNA 陽性の腫瘍減量術後進行卵巣がん患者を対象としてベバシズマブ+ニラパリブ併用療法とニラパリブ単剤維持療法を比較する無作為化第 II 相試験」

審議の結果、「承認」と判定した。

2) DA23-001

「ステロイド治療抵抗性水疱性類天疱瘡患者を対象とした IDEC-C2B8 の医師主導による第 III 相多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検並行群間比較試験」

審議の結果、「承認」と判定した。

3) DB24-001

「経食道運動誘発電位ならびに測定に用いる経食道脊髄刺激電極の有効性及び安全性を検討する第 III 相試験」

審議の結果、「承認」と判定された。

3-5. 繼続審査

1) DA21-001

「HER2 陽性の進行期乳房外パジェット病に対するトラスツズマブ エムタンシン治療の第 II 相臨床試験（多施設共同医師主導治験）」

審議の結果、「承認」と判定した。

2) DB23-001

「心不全患者におけるフィジカルトレーニング支援・教育プログラムの検証を目的とした多施設共同探索的ランダム化比較試験」

審議の結果、「承認（付帯意見あり）」と判定した。

### 3-2. 重篤な有害事象に関する報告

#### 1) DB23-001

「心不全患者におけるフィジカルトレーニング支援・教育プログラムの検証を目的とした多施設共同探索的ランダム化比較試験」

審議の結果、「承認（付帯意見あり）」と判定した。

#### 2) DA22-004

「血中循環腫瘍 DNA 陽性の腫瘍減量術後進行卵巣がん患者を対象としてベバシズマブ+ニラパリブ併用療法とニラパリブ単剤維持療法を比較する無作為化第Ⅱ相試験」

審議の結果、「承認」と判定した。

## 4. 報告

### 4-1. 終了報告

#### 1) DA22-005

「上皮系皮膚悪性腫瘍に対する抗 PD-1 抗体療法の医師主導による多施設共同拡大治験」

#### 2) DA22-006

「HRD 陽性再発・難治性婦人科希少がんに対する Niraparib の安全性・有効性を評価する単群・非盲検第Ⅱ相試験」

### 4-2. 修正報告

#### DB24-001

「経食道運動誘発電位ならびに測定に用いる経食道脊髄刺激電極の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験」

## 5. その他

- ・今後の審議の見通し
- ・医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令の質疑応答集（Q & A）について
- ・説明文書・同意文書の共通様式の活用について

以上